

定員50名
要申込
(裏面参照)



にほんごで、つながる

広島市日本語教育事業報告会

令和4年4月23日(土)

▶10:00-12:00

@ 合人社ウエンディひと・まちプラザ
北棟4階ギャラリーAB(中区袋町6番36号)

日本人と外国人の共生のための取組、ご存じですか？

約2万人の外国人市民が暮らす広島市では、この2年、共生の鍵となる「日本語教育事業」を推進してきました。
その事例や実情を、日本語教師、日本語ボランティア、そして外国人市民の視点からお話します。

1. パネルトーク

「多文化共生のための日本語教育とは」

2. ワールドカフェ ~様々な視点のお話を聞いてみましょう~

- ▶ 渡部 倫子さん(広島大学大学院人間社会科学研究科 教授)
「日本語教育について大学で学べること」
- ▶ 黒瀬 美智子さん(沼田日本語ボランティアグループ代表)
「日本語ボランティアのあれこれ」
- ▶ 岩下 康子さん(元 JICA 海外協力隊員、「技能実習生事件簿」著者)
「日本語教育による国際貢献」
- ▶ 外国人市民
「外国人から見た日本語学習」

3. これからの取組について



主催:広島市、(公財)広島平和文化センター

※ご参加をされる際はマスクを着用するなど、感染予防をしていただきますようお願いいたします。
※新型コロナウイルスの感染状況によってはオンラインでの開催、又は中止となる場合があります。
予めご了承ください。

登壇者

プロフィール

様々な経験・立場の方から
お話を聞きます



渡部倫子さん

広島大学大学院
人間社会科学部 教授

日本語教育学、言語評価が専門。最近の研究テーマは読みの流暢さ測定ツールの開発、子どもの学力を支えることばの力のアセスメント、言語と教科を統合した指導実践と教材開発など。広島市日本語教育検討ワーキンググループ会議リーダー、広島市日本語教育総合調整会議議長として、広島市の日本語教育事業の充実に尽力。



岩下康子さん

広島文教大学人間科学部准教授
元 JICA 海外協力隊員
「技能実習生事件簿」著者

横浜国立大学を卒業後、JICA 海外協力隊としてマーシャル諸島共和国で活動。帰国後に留学し、アメリカのアラバマ大学大学院を修了し MBA を取得。在米中にマーケティング会社に勤務。2014年から現職。専門は異文化理解、多文化共生、外国人労働者問題等の移民問題。



黒瀬美智子さん

沼田日本語ボランティア
グループ代表

安佐南区沼田公民館の「沼田日本語ボランティアグループ」で、25年に渡り約1万人余りに日本語指導をしながら、日本文化・習慣を伝える。相互理解と共生を目指し地域住民の国際交流会も取り入れるとともに、防災や子供たちの居場所づくりにも取り組んでいる。

外国人市民



中国出身。中国で2年間日本語を学んだ後、2000年来日。日本ではボランティア教室で3年間日本語を学ぶ。2019年から広島市外国人相談窓口の相談員。好きな日本語は「大丈夫!」。



フィリピン出身。1985年来日。働きながら日本語を学び、医療・法律などの専門用語を習得。2021年から広島市外国人相談窓口の相談員。好きな日本語は「一期一会」。

司会進行

中谷満美子

広島市国際化推進担当部長

高齢福祉課課長補佐、コミュニティ再生課長を経て2021年4月から現職。多文化共生担当課長を兼任。

橋本優香

広島市日本語教育コーディネーター

広島市の日本語教室における教育プログラムの企画や、地域日本語教室への助言・支援等に取り組む。日本語教師として国内外で教壇に立った後、2020年より現職。

お申し込み方法

Google form: 下記 QR コード、又は URL から。



／ <https://forms.gle/BVSU+MrYxgdVyzR8A>

又は、メールに【お名前、ご住所、電話番号、講師に聞いてみたいこと】をご記入の上、下記メールアドレスまで。ご不明な点等ございましたら、お気軽に国際交流・協力課までお電話ください。

※申込締切 令和4年4月14日(木)

SNSで情報発信しています!



会場案内



お問い合わせ

公益財団法人広島平和文化センター

国際交流・協力課 (※4月より国際市民協力課に名称が変わります。)

〒730-0811 広島市中区中島町1-5 国際会議場3F

TEL:082-242-8879 FAX:082-242-7452

Email: internat@pcf.city.hiroshima.jp



広島市の日本語教育事業は、文化庁の支援(地域日本語教育の総合的な体制づくり事業)を受けて実施しています。